

知事選挙 県民と辻さんの「ムダづかい県政ストップ、暮らし守れ」が論戦をリード

自公民の「オール与党」県政ストップ



滋賀民主県政の会代表委員

辻よしのりさん

2日投票の知事選では、日本共産党が推薦した滋賀民主県政の会・辻よしのりさんが、70110票を獲得し善戦しました。野洲市でも、2238票の得票でした。

選挙結果について、市民のみなさんから、「新幹線ストップは当然」「辻さん、がんばったが残念」「2人が『新幹線反対』だったから、どうなるかと思っていたが」など……、いろんなご意見も寄せていただいています。今回の選挙は、辻よしのりさんを先頭に、「新幹線新駅などのムダづかい中止と暮らし優先の県政」を求めて直接請求運動などに取り組んだ運動が選挙戦の大きな争点になりました。このことは当初、新幹線の「賛否」さえ口にしなかった嘉田氏は、最終盤、「新駅は建設しません」と主張するに至りました。

このように、この間の、県民と日本共産党・民主県政の会の運動と論戦が大きな役割を果たし、現職知事と自民・公明・民主党の「オール与党」県政に審判を下したものです。引き続き、新幹線新駅やダム建設などをストップさせ、30人学級実現、介護保険制度や自立支援制度の充実・改善など、暮らし優先の県政実現へがんばります。

得票	辻よしのり	嘉田由紀子	国松善次	合計
野洲市	2238	8753	7494	18485
滋賀県	70110	217842	185344	473296



日本共産党きびしく抗議

無法行為を中止し国際ルールを守れ

5日、北朝鮮は、7発の弾道ミサイルを発射しました。北朝鮮は、ミサイル発射を「国の自主権に属する問題だ」とのべているが、このような弁明は到底通用するものではありません。公海に達するミサイルやロケットの発射を、事前通告なしに行うことは、航空機や船舶に危険を及ぼすものであり、国際ルールに違反するものであり、また、「日朝平壤宣言」をはじめとするミサイル発射凍結の国際的合意にも違反するものです。北東アジアの平和と安定を脅かす行為であり断じて許されません。

日本共産党は、国際ルールと国際的取り決めを無視した、北朝鮮によるミサイル発射にきびしく抗議するとともに、北朝鮮は、こうした無法な行為をただちに中止し、国際ルールと「日朝平壤宣言」を遵守することを強くもとめるものです。日本共産党は、かねてから主張してきたように、北朝鮮が国際社会の一員となるためには、国際的無法行為を清算し、国際ルールを守る立場を確立することが、不可欠の条件であることを、きびしく指摘します。



やす民報

日本共産党野洲市委員会
2006年7月9日 89

暮らしのご相談、ご要望
お寄せください

市会議員 **小菅六雄** (電話) 589-4971 (FAX) 589-6184
(メール) shgdy177@ybb.ne.jp (HP) <http://www.yasusigi.net/~kosuga/>

市会議員 **野並享子** (電話) 587-0985 (FAX) 586-1102
(メール) s_k_nonami@yahoo.co.jp (HP) <http://www.yasusigi.net/~nonami/>